

市長の略歴

正大14年 昭和17年	現在の小田原市本町に生まれる 小田原第一尋常高等小学校（旧本 町小学校）を経て、県立小田原中 学校（現小田原高等学校）を卒業 第一高等女学校を経て、東京工業大 学部を卒業し、大蔵省入省
昭和24年	国税庁長官官房（米ハバード大学 留学）
昭和36年 昭和46年	金沢国税局、関東財務局、国税府、 札幌国税局勤務などを経て、東京 国税局課長部長
昭和52年	広島国税局長、大蔵省銀銀行局保 險部長、国税府次長を経て、東京国 税局長
昭和53年 昭和60年	大蔵省退官、医療金融公庫理事 第14期（市制施行以来 6人目） 小 田原市長（以後 2選）



◆小田原球場のオープン記念試合の始球式に備えての投球練習(平成2年10月)



►20周年の再進を果たして登場する山根市長
(平成元年2月)



山橋市政のあゆ

団を迎えて
(平成3年5月)

平成4年4月月極21号

平成3年3月12日 10月月
月月 月月 月月

昭和60年2月	小田原市長（第14代）「就任
3月	小田原市行政改革室・基盤部設置
10月	小田原市明治保育事業所新築
昭和61年4月	小田原市明治保育事業所新築、茶葉農業園地を移転
6月	あさひの里館、銀の里ハイアパート、ふるさと館
11月	あさひの里館、ふるさと館、ふるさと館
昭和62年4月	市営施設・総合会館（公算会館）開始
6月	前橋市議会の趣意（アーチ型）都市に指定、第一回市議会開催
11月	第1回「よし文化講習会」

ひとり親家庭等 医療費助成事業の 医療証交付申請手続はお済みですか

ひとり親家庭等に対する申し出

の手続きにあつては児童

の者のいいます。

生計維持するものであつて、

児童扶養法に規定する要観以外

の者のいいます。

年金課

申請及び

扶養

保険

金額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

扶

養

保

険

金

額

18

44

合

おむね四百円台以上であ

る場合と申します。(この

額所得に課税しまと、二百

七十万一千円になります。)

申

請

生涯学習フェスティバルを開催

5月17日

コンサートと講演会

市は、このほど「新しい学習社会創造を目指して」おたる社会生涯学習センターを策定しましたので、これを記念して

コンサートと講演会を開催します。どうぞ参加ください。

◆ 時間 8時半～11時

◆ 場所 中央公民館小ホール

◆ 講師 「もの見方・考え方」

◆ 入場料 無料

◆ 中込み及び問い合わせ

◆ 社会教育課 090-1212

が主催する事業の協力

◆ 中央公民館図書室・聴覚人図書

◆ フルーツバスケット

◆ 会員登録料 無料

◆ 申込み及び問い合わせ

◆ 開講程度

◆ 参加費用 13万円

◆ 少年講 33回

◆ 2年程努力して、20歳

◆ 30歳 4月1日現在の方

◆ 開講年齢

◆ 現地青年との協働作業、ホ

◆ プログラム

◆ 3ヶ月の仲間たら

◆ 1回の授業

